

I 平成31年度予算案について

みんなでつくる江東区 未来への創造予算

バランスの取れた行財政運営と現計画の着実な達成に加え、長期計画をはじめとする各種計画策定のほか、間近に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の確実な成功に向けた施策を打ち出し、区民と共に未来の江東区を創り上げていく予算

1 予算編成の基本的な考え方

<目指すもの>

- (1) 平成31年度は「江東区長期計画」(後期)、「江東区行財政改革計画」(後期)の最終年度であるとともに、翌年度に東京2020大会の開催を控えた、本区にとっての集大成かつ、更なる飛躍に向けた重要な一年となります。こうしたことから、現計画に掲げた目標を着実に達成し、東京2020大会を確実に成功するため、職員一人ひとりが生み出すアイデアを存分に活かした魅力溢れる施策を構築していきます。
- (2) 少数精鋭の体制においても、日々高度化・複雑化する区民課題の本質を見定め、スピード感をもって問題解決に取り組んでいきます。また、大都市東京の基礎自治体としての役割を十分踏まえ、現行事業の必要性とその効果、コストの妥当性と後年度負担について検証を行い、積極的な見直しを踏まえた、持続可能で安定的な施策を展開していきます。
- (3) 景気動向や税制改正等の影響を受けやすい歳入環境にあっても、50万人区民の多様化するニーズへの的確に答えていくため、強固な財政基盤の構築はもとより、定員適正化計画の着実な実施、業務の効率化を見据えた機能的な組織機構の見直しなど、全庁一体となってバランスの取れた行財政運営を行っていきます。

<将来人口の想定>

江東区長期計画(後期)では、将来人口を次のとおり想定しました。

〔想定した将来人口〕

(単位：千人)

	現況	推計(平成31年)
人口 (うち外国人住民数)	518 (29)	521 (24)

(注) 現況：住民基本台帳人口(平成31年1月1日現在)

推計(平成31年)：推計値(1月1日現在)

※人口には、外国人住民数を含む

<行政評価を予算に反映>

899の事務事業について、目的妥当性、有効性、効率性の観点から行政評価を行い、平成31年度当初予算に反映させました。

2 予算規模

区分	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率 (%)
一般会計	2,054億700万円	1,929億5,200万円	124億5,500万円	6.5
国民健康 保険会計	512億200万円	542億5,600万円	△30億5,400万円	△5.6
介護保険 会計	355億1,000万円	344億6,600万円	10億4,400万円	3.0
後期高齢者 医療会計	100億5,200万円	96億5,000万円	4億200万円	4.2
計	3,021億7,100万円	2,913億2,400万円	108億4,700万円	3.7

3 主な事業の件数と金額

事業内容		件数	金額
長期計画に定める 主要事業	施設 (ハード事業)	31件	193億2,700万円
	非施設 (ソフト事業)	19件	57億3,400万円
新たな取組み(主要事業を含む)		54件	79億4,000万円
事業の拡充(主要事業を含む)		32件	41億4,900万円